



2011年11月11日
会社名 日産車体株式会社
代表者名 取締役社長 渡辺 義章
(コード番号 7222 東証第1部)
問合せ先 総務部広報グループ
部長 色摩 隆一
(TEL 0463-21-8001)

日産車体、湘南工場第1地区での車両生産を終了

日産車体株式会社(本社:神奈川県平塚市天沼 社長:渡辺 義章)は、同社の主要生産拠点である湘南工場第1地区で生産している「ピックアップ」の生産を、2012年2月末に終了する。

同社は、2007年2月に、新しい生産拠点として、福岡県京都郡苅田町の日産自動車株式会社九州工場(現 日産自動車九州株式会社)内に、日産車体九州株式会社の新工場を建設することを発表している。この際に、「九州新工場の稼働に伴い、湘南工場第1地区で生産している車種を第2地区に集約し、第1地区を閉鎖する予定である」と発表している。

湘南工場第1地区で生産している4車種のうち3車種については、既に、2010年度内に第2地区に集約し、生産体制の効率化を進めてきた。さらに、この度、輸出向け小型トラック「ピックアップ」の生産終了により、湘南工場第1地区での車両生産は、全て終了することとなる。

これに伴い、今後、土地の売却も含めた湘南工場第1地区の活用についての検討を開始する。また、湘南工場第1地区では、車両生産以外に、本社機能と、樹脂工場、プレス工場があるが、これらについてもあわせて検討していく。

湘南工場は、その生産の特長である多車種混流生産を最大限に活かして、生産ラインの集約による効率的な運営とともに、海外を含めた車両工場の中での高い競争力をつけることを目指していく。

以上